

◇勝野眞言「素描と彫刻」

展 13日、熊本市中央区花畑町のSOJO GALLERYで始まった。31日まで。崇城大芸術学部長で彫

刻家の勝野さん(67)が5年ぶりに開く個展。人体の素描を中心にした約160点で、天草陶石を使った彫刻もある。彫刻制作の前にコロンテや木炭、絵の具などで描いた素描は、うずくまったり、伸び上がったりするモデルの動きを即興的に捉えたもの。人体の形や量感、動きをつかもうとする試行錯誤の記録だ。「命ある形としての人間を探り、受けた実感を表現してきた。人体の曲線には、古里の自然や風景も重なって見える」と勝野さん。



5年ぶりの個展で、素描を中心に約160点を並べる彫刻家の勝野眞言さん

熊本市中央区